


南部汚泥資源化センター・ 金沢水再生センター前処理施設 包括的管理委託の契約を締結！

南部汚泥資源化センター及び金沢水再生センター前処理施設では、包括的管理委託を導入して管理運営を行っています。今回、平成 28 年度からの 6 年間の契約業者を決定し、12 月 1 日に契約締結しました。事業者選定にあたっては、総合評価一般競争入札方式とし、横浜市下水道事業経営研究会包括的管理委託検討部会において落札候補者を審査し、局内手続きを経て落札者を決定しました。

南部汚泥資源化センター	金沢水再生センター前処理施設
	
落札者： 月島テクノメンテサービス株式会社 横浜支店	落札者： JFE環境サービス株式会社
入札価格：64億6,200万円(税抜)	入札価格：8億6,832万円(税抜)
総合評価点数：1,045点(1,100点満点中)	総合評価点数：982.5点(1,100点満点中)
応札者：1者	応札者：1者

詳細については、横浜市環境創造局ホームページをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/gesui/houkatsu/>

お問合せ先
環境創造局下水道施設管理課長 時岡 大平 Tel 045-671-3573

【 参考 】

1 事業概要

南部汚泥資源化センターでは、平成 19 年 7 月 1 日から、金沢水再生センター前処理施設では、平成 24 年 4 月 1 日から包括的管理委託による運営を実施していますが、今年度で現契約の満了を迎えるため、より効率的な維持管理の運営を目指して平成 28 年度からの包括的管理委託の更新を行います。

包括的管理委託とは、運転管理や維持管理の詳細については民間企業の裁量に任せる性能発注による委託方式で、従来から委託してきた運転管理に加え、これまで公共側が個別に発注していた点検や清掃などの委託業務、物品等の調達及び軽微な修繕など幅広い維持管理業務が含まれています。また、導入の効果は、民間企業の運転管理のノウハウの活用による業務の効率化、コスト縮減、公共人件費の削減などが図れることです。

2 事業者選定方法

価格だけではなくその他の条件(公共施設等の機能性、公共サービスの水準等)も加味し、総合的に勘案して落札者候補を決定するため、「総合評価一般競争入札方式」による事業者選定を行いました。

3 事業者選定の経緯

本事業における落札者選定までの主な経緯は以下のとおりです。

平成 27 年 2 月 18 日	第 1 回包括的管理委託検討部会（事業概要、現地視察）
平成 27 年 4 月 22 日	第 2 回包括的管理委託検討部会（落札者決定基準の検討）
平成 27 年 6 月 9 日	調達公告
平成 27 年 8 月 21 日	入札書類受付
平成 27 年 9 月 25 日	第 3 回包括的管理委託検討部会（提案書評価作業）
平成 27 年 11 月 11 日	第 4 回包括的管理委託検討部会（落札候補者の決定）
平成 27 年 11 月 16 日	落札者の決定（環境創造局第一委託業者選定委員会）
平成 27 年 12 月 1 日	契約締結

4 横浜市下水道事業経営研究会包括的管理委託検討部会

民間事業者の選定に当たり、公平性、透明性に配慮した上で、委託料だけでなく民間事業者の技術提案を考慮して適切な事業者の選定を行うため、下記の学識経験者等で構成される「横浜市下水道事業経営研究会包括的管理委託検討部会」を設置しました。審査委員会を構成する委員は、次のとおりです。



包括的管理委託検討部会、長岡部会長より環境創造局長へ報告書が提出されました。

部 会 長	長岡 裕	東京都市大学工学部 都市工学科教授
委 員	池田 陽子	明大昭平・法律事務所 弁護士
委 員	稲員 とよの	首都大学東京 大学院 都市環境科学研究科教授
委 員	高橋 賢	横浜国立大学経営学部・大学院国際社会科学研究院教授
委員 (H27.9~)	尾崎 正明	一般社団法人全国上下水道コンサルタント協会 専務理事
旧委員 (~H27.6)	櫻井 克信	一般社団法人全国上下水道コンサルタント協会 専務理事

5 落札者の概要

委託名：南部汚泥資源化センター包括的管理委託

落札者：月島テクノメンテサービス株式会社横浜支店

所在地：横浜市中区尾上町 4 丁目 47 番地

委託名：金沢水再生センター前処理施設包括的管理委託

落札者：JFE 環境サービス株式会社

所在地：横浜市鶴見区弁天町 3 番地